

「バスに乗って出かけよう！キャンペーン」の実施結果について

北九州市と西鉄バス北九州(株)では、昨年10月から11月に、地球温暖化対策の一環として、同社の「北九州都市圏1日フリー乗車券」の割引券を、日常的にマイカーを利用している市民に配布し、公共交通機関の利用を促進するキャンペーンを行いました。

このたび、参加者にアンケート調査を行い、その結果を取りまとめましたので、本キャンペーンの概要と合わせてお知らせします。

1 「バスに乗って出かけよう！キャンペーン」の概要

(1) 目的

自動車のCO₂排出の削減に向けて、過度なマイカー利用の抑制を促すため、市民にバスを利用するきっかけを提供することにより、毎週水・金曜日を中心に実施している「ノーマイカーデー」の更なる定着を図る。本市では今回が初実施。

(2) 実施方法

西鉄バスの「北九州都市圏1日フリー乗車券(800円)」を500円で購入できる割引券を、通勤や買い物などで日常的にマイカーを利用している市民に配布する。

(3) 期間

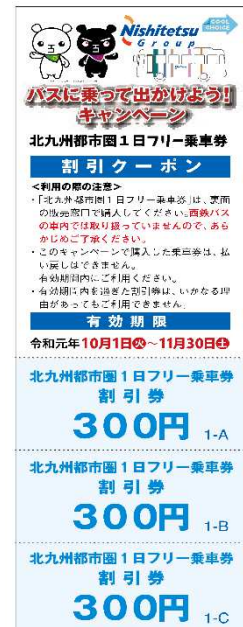
令和元年10月1日～11月30日

※本市では、毎年10月から11月を「ノーマイカー強化月間」とし、ノーマイカー運動の普及啓発を強化している。

(4) 対象人数

1,000人(1人につき、300円の割引券を3枚配布)

※受付開始(9/20)から約20日間で、上限人数に到達。



※割引券

2 参加者アンケートの実施(令和2年1月)

(1) 実施方法

参加者にアンケートを送付し、電子申請又は郵送で回収(回収率:62%)。

(2) 主なアンケート結果(詳細は別紙)

- 利用者は40歳代が多い(40.5%)、
- 会社員、主婦、パート等が同程度(各約25%)
- 利用目的は、レジャー(43.4%)が最多で、次いで買い物(33.4%)
- 「ノーマイカーのきっかけとなった」との意見が多い(75.0%)
- 改善点としては「対象の拡充(他事業者への拡大)」が最も多い(35.9%)
- ほぼ全員が「次回も参加を希望」(97.8%)

(3) 感想 (自由記述)

- 久しぶりにバス通勤をしたが、思ったより快適だったので、また利用したい。
- 今回初めて1日フリー乗車券の存在や、同伴する小学生以下の子どもが無料であることを知った。また親子で利用したい。
- 改めて地球温暖化について考える良い機会となった。将来に向け、今できることから実践していくことが大事であり、このキャンペーンに賛同する。

(4) 要望 (自由記述)

- 環境都市として良い取組みなので、今後も続けてほしい。
- 他の公共交通への拡大や、期間の延長をしてほしい。
- 周知方法を工夫すべき。
- バスの利便性向上を望む。

3 CO₂削減効果 (アンケート結果等をもとに推計)

キャンペーン参加者が割引券を利用してバスに乗った距離をもとに、自家用車とバスのCO₂排出量の差を勘案して、約4トンと推計。

※推計の条件

- 受け取られた割引券 (3,000枚)のうち、約80%が使用
- 参加者1人当たりの平均移動距離は、約60km
- 輸送量あたりのCO₂排出量 (2017年度・国土交通省)
自家用車：137g-CO₂/人・km バス：56g-CO₂/人・km

4 今後の取組

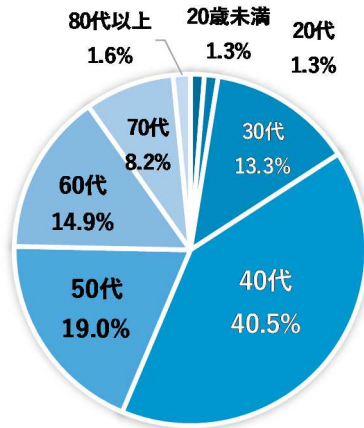
本事業については、市民意識の向上に加え、公共交通機関の利用促進や歩くことによる健康増進、高齢者の免許返納などの幅広い効果が期待でき、さらに、参加者からの意見も好評であったことから、より効果的な実施方法を引き続き検討し、CO₂削減のさらなる推進につなげる。

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel: 0570-00-1010)まで

「バスに乗って出かけよう！キャンペーン」アンケート結果（概要）

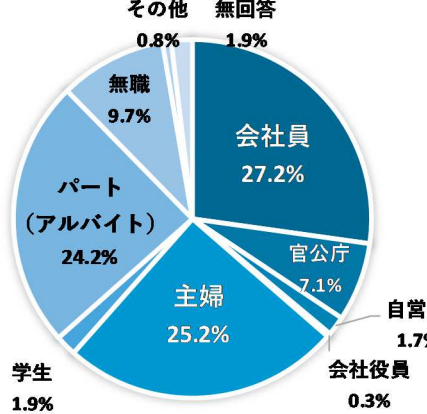
①年齢

※40代が最多



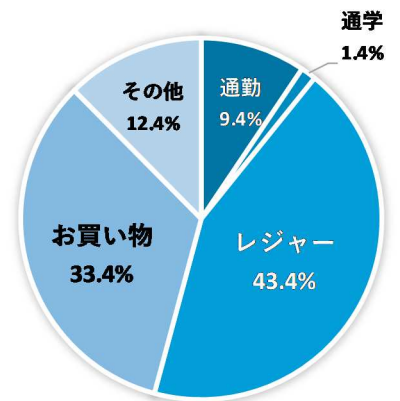
②職業

※会社員、主婦、パートが多い
(アルバイト)



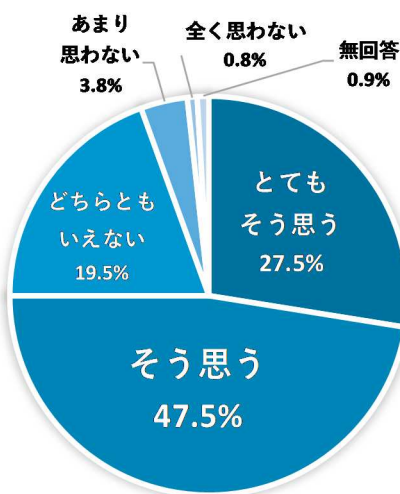
③利用目的

※レジャーが最多



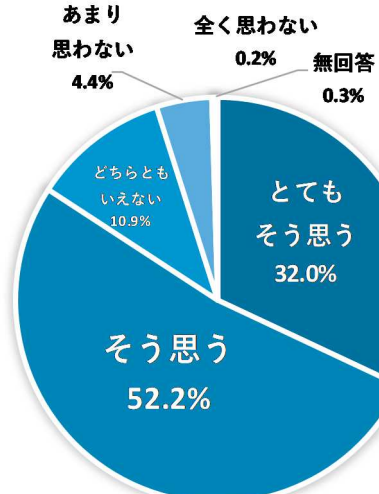
④このキャンペーンが、今後ノーマイカーに
取り組むきっかけになったか

※75%が肯定的な回答



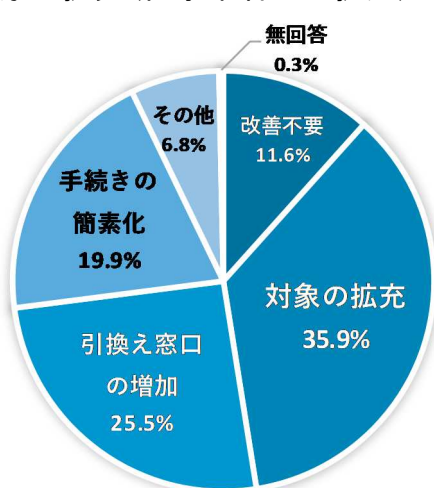
⑤このキャンペーンが
環境意識の向上に役立つと思うか

※80%超が肯定的な回答



⑥キャンペーンの改善点

※対象の拡充(他事業者への拡大)が最多



⑦次回の参加について

※ほぼ全員が「参加したい」と回答

